

# 宮城革新懇

平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会

## Mail & Fax ニュース

第 233 号 2023 年 4 月 17 日(月)

編集・発行 宮城革新懇事務局

(事務室長：寺 沢 幹 緒)

〒980-0803 仙台市青葉区国分町 1-3-20

仙台中央法律事務所気付

Tel 022-227-2291 Fax 022-227-2294

メール：kakushinkon-miyagi@gmail.com

HP：https://miyagikakushinkon.jimdofree.com/

## 私の氏名や住所を勝手に自衛隊に渡さないで

### 「個人情報と自衛隊を考える市民連絡会」が街頭宣伝(4/14)



全国の約 6 割の自治体で、募集対象年齢（18 歳と 22 歳）の市民の名前や住所を自衛隊に提供していることが全国で大きな問題になっています。仙台市もその中に含まれています。

4 月 14 日（金）16：00～16：45、県平和委員会、県労連、安保破棄県実行委、宮城高教組、宮城革新懇など 16 の団体と個人でつくる「個人情報と自衛隊を考える市民連絡会」（以下「市民連絡会」と略）は、仙台駅ペDESTリアンデッキで、自衛隊への名簿提供をやめることを求める街頭宣伝を実施しました。

市民連絡会の高橋正行共同代表（高教組委員長）、武井あおい事務局長（県平和委員会事務局長）、佐藤春治安保破棄県実行委員会事務局長、および日本共産党から花木則彰氏がスピーチを行い、「自衛官募集を強めているのは、安法制定の後、自衛官応募者が減っているからです。災害救助や人助けのために仕事をしている自衛隊が戦争に行くことに危険を感じている人も多いと思います。セクハラ・パワハラが表面化し、働く職場としても問題が出ていることも影響しています。個人情報は大切なプライバシー権です。自治体が本人の同意なく個人情報を提供するというのは問題です」と訴え、道行く人々にティッシュに入れたチラシを配りました。

市民連絡会の武井事務局長は、「お天気にも恵まれ気持ちのいい行動になりました。行動には 9 名が参加し、用意した約 500 個が 40 分でなくなりました。横断幕も大きく目につき、読んでいく人も多かったです。人通りもかなりあり、高校生や大学生の年代の方のほうが高齢者や社会人より多い時間帯だったように思います」と語っています。

市民連絡会では、4 月 19 日（水）に、仙台市への要請行動も行う予定です。



## 街頭宣伝に参加して、「戦争国家 NO!」を訴えよう



「戦争国家 NO! 宮城県実行委員会（事務局：安保実行委、県労連、宮城革新懇）は、4 月 21 日に「大軍拡・大増税に反対する請願署名」の街頭宣伝・署名活動を実施します。是非ご参加ください。

日時／4月21日(金)12:00-13:00

場所／一番町平和ビル前